

## 第 24 回 環境情報科学センター賞

### < 特別賞 >

受賞者：小林 光 氏（所属 東京大学先端科学技術研究センター）

対象業績：足元から eco! などを通じて社会の様々なアクターに向けた長期にわたる環境情報提供活動



#### 【選考理由】

小林氏は、「足元から eco!」の名で、紙媒体の出版物である『創省蓄エネルギー時報(当初は PV+、創省蓄エネルギー時報)』（月 2 回刊、A4 版 12 頁）に 2011 年から最新の 2024 年 2 月 15 日発売に至るまで、100 回以上連載し続けている。また、環境と CSR の両方を扱う季刊のサステナブル・ビジネス・マガジン「オルタナ alterna」のウェブサイトにおける月 1 回の連載コラム「小林光のエコめがね」を 2021 年から継続して執筆している。「足元から eco!」においては、自宅や大学、自治体、海外におけるエコライフ、エコビジネス、環境政策、環境教育等の様々な具体例を詳細に紹介しており、他方「小林光のエコめがね」では候補者の思索・哲学が表明されている。

環境に関わる多くの評論、啓蒙文献等は、当然ながらそれぞれの著者のフィールドに視野が限定される場合が一般的であるが、当該候補者の連載は、長年にわたる環境行政官の経験をはじめ、環境政策研究者・教員、一市民、環境ビジネス起業家の視点が立体的に組み合わせられ、今日の世界的・国内的・地域的環境問題と社会との関わりおよび人間との関わりを広い視野でとらえかつ深く理解することができる内容となっている。

短文の中に社会科学と自然科学の両方の視点を含み、さらに経済(ビジネス)の視点も含む包括的かつ説得力のある表現で、新しい価値を創造し、そのための連携協力を促すパワーがある。すなわち、「生態系を壊さず健全なものへと修復していきながら稼ぎもする新しいビジネスを具体化する」ためのヒントを提供したいとの熱意が一貫している(エコめがね(1))。

以上のことから、環境情報科学センター賞選考委員会は小林氏の長年に亘るコラム連載を通しての環境政策・エコライフ・エコビジネス・環境教育に関する継続した社会的啓発活動について、環境情報科学センター賞特別賞に値する活動実績であると判断した。

#### < 対象文献 >

「足元から eco!」(『創エネ時報』2011 年より連載)

「小林光のエコめがね」(「オルタナ alterna」のウェブサイトにおいて 2021 年より連載)